

一之門は、城上部エリアへの道に沿って造られた多くの大きな最初の防御門であった。道の右側の大岩は障壁の役目を担い、その上に警備の基地があった。城壁の大部分は崩れているが、それらの造成に使用された大岩を見て、訪問者は感銘を受けるであろう。機械のない時代に、このような土木工事をなしえたのは大きな富と権力の持ち主だけであっただろう。